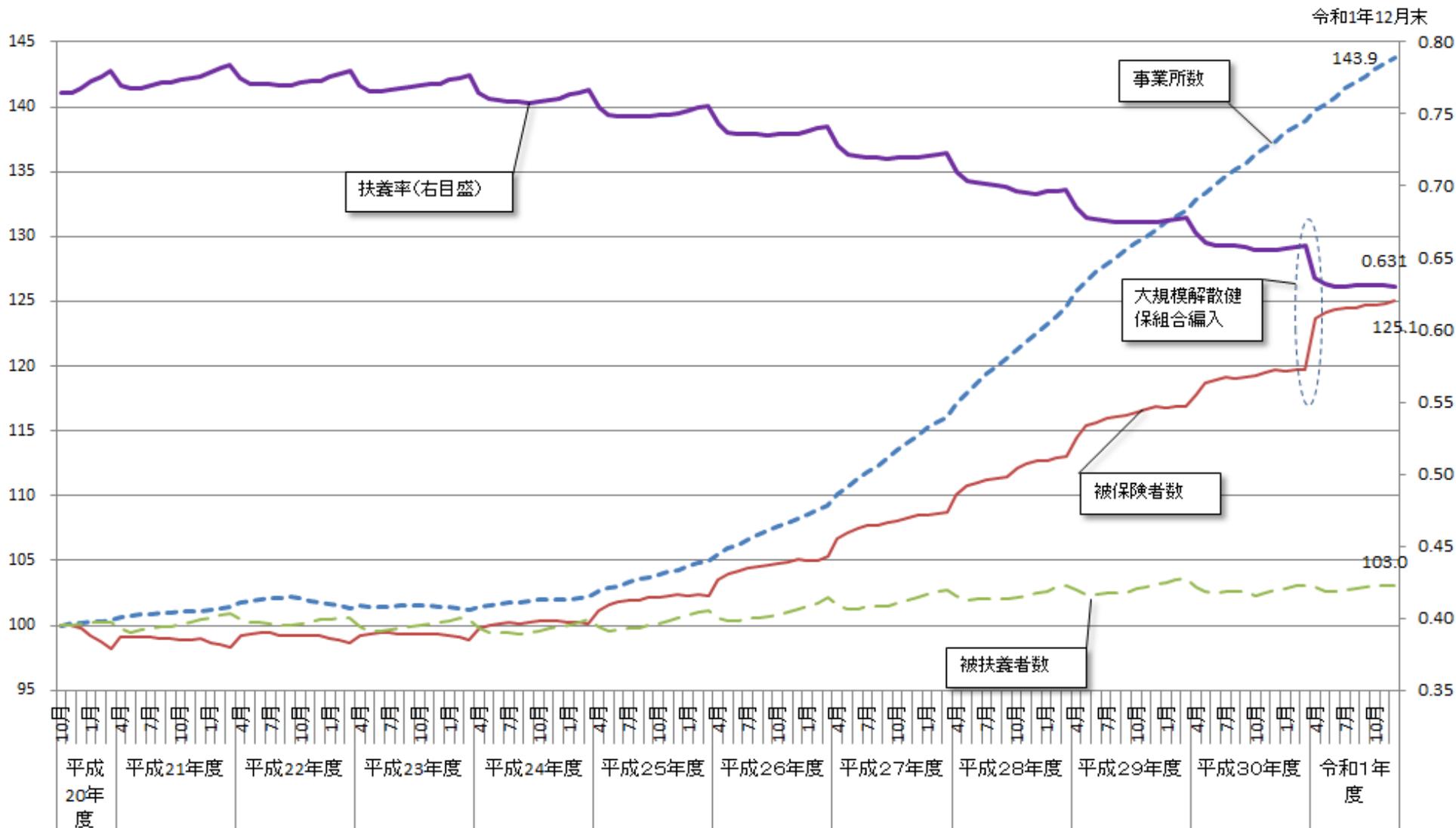


# 協会けんぽの適用状況の分析



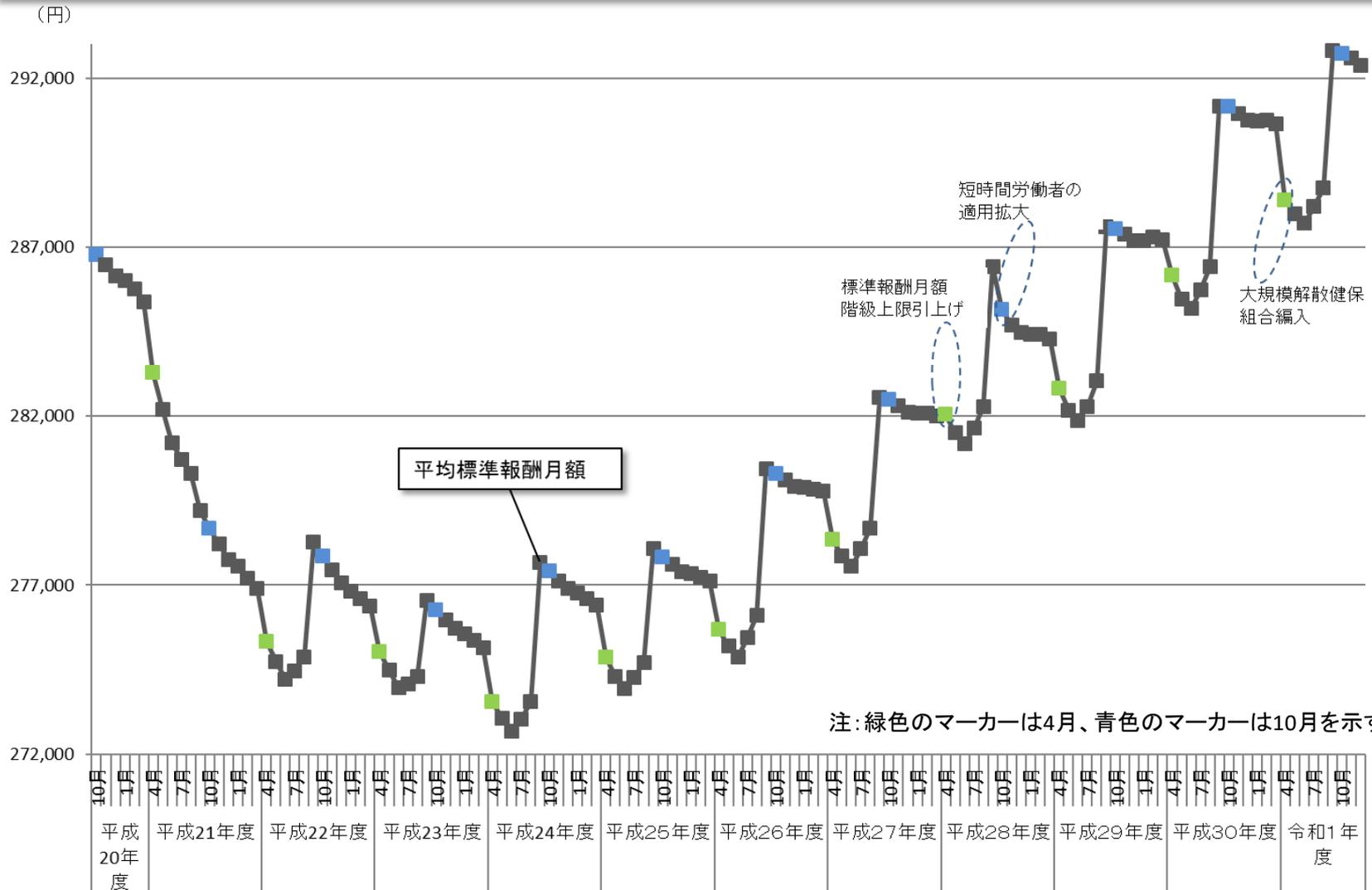
# I . 概要

# 協会けんぽの事業所数・被保険者数・被扶養者数の推移(指数)



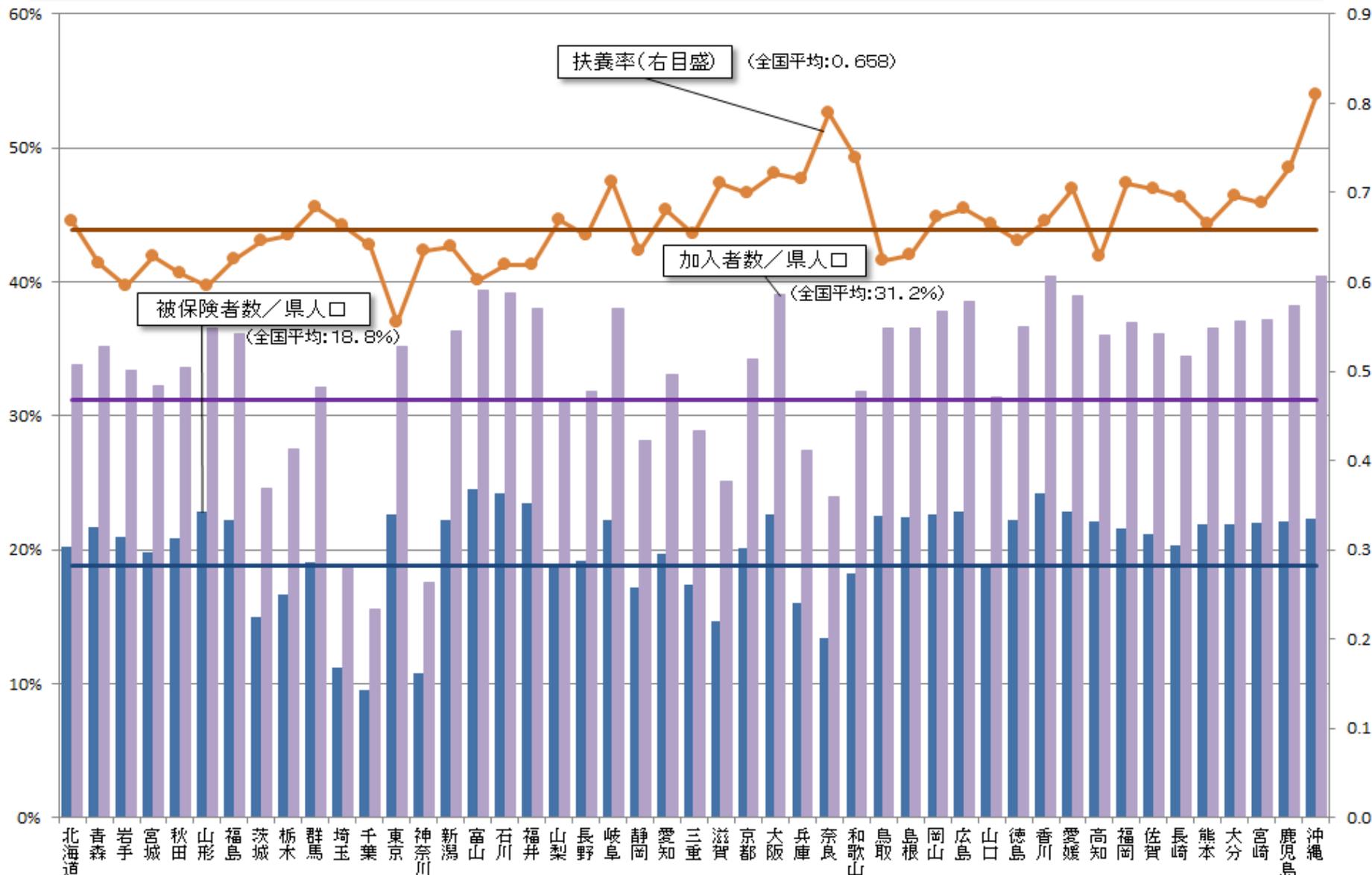
※ 平成20年10月末における事業所数、被保険者数、被扶養者数をそれぞれ100とし、その後の数値を指数で示している。  
 大規模解散健保組合は日生協健保組合及び人材派遣健保組合。

# 協会けんぽ被保険者の平均標準報酬月額・平均年齢・男女比の推移



年月末	H20.10	H21.3	H22.3	H23.3	H24.3	H25.3	H26.3	H27.3	H28.3	H29.3	H30.3	H31.3	R1.12
平均年齢(歳)	43.4	43.7	43.9	44.0	44.1	44.3	44.4	44.6	44.8	45.1	45.4	45.6	45.6
男女比	0.620:0.380	0.620:0.380	0.618:0.382	0.616:0.384	0.614:0.386	0.612:0.388	0.611:0.389	0.611:0.389	0.610:0.390	0.607:0.393	0.606:0.394	0.602:0.398	0.591:0.409

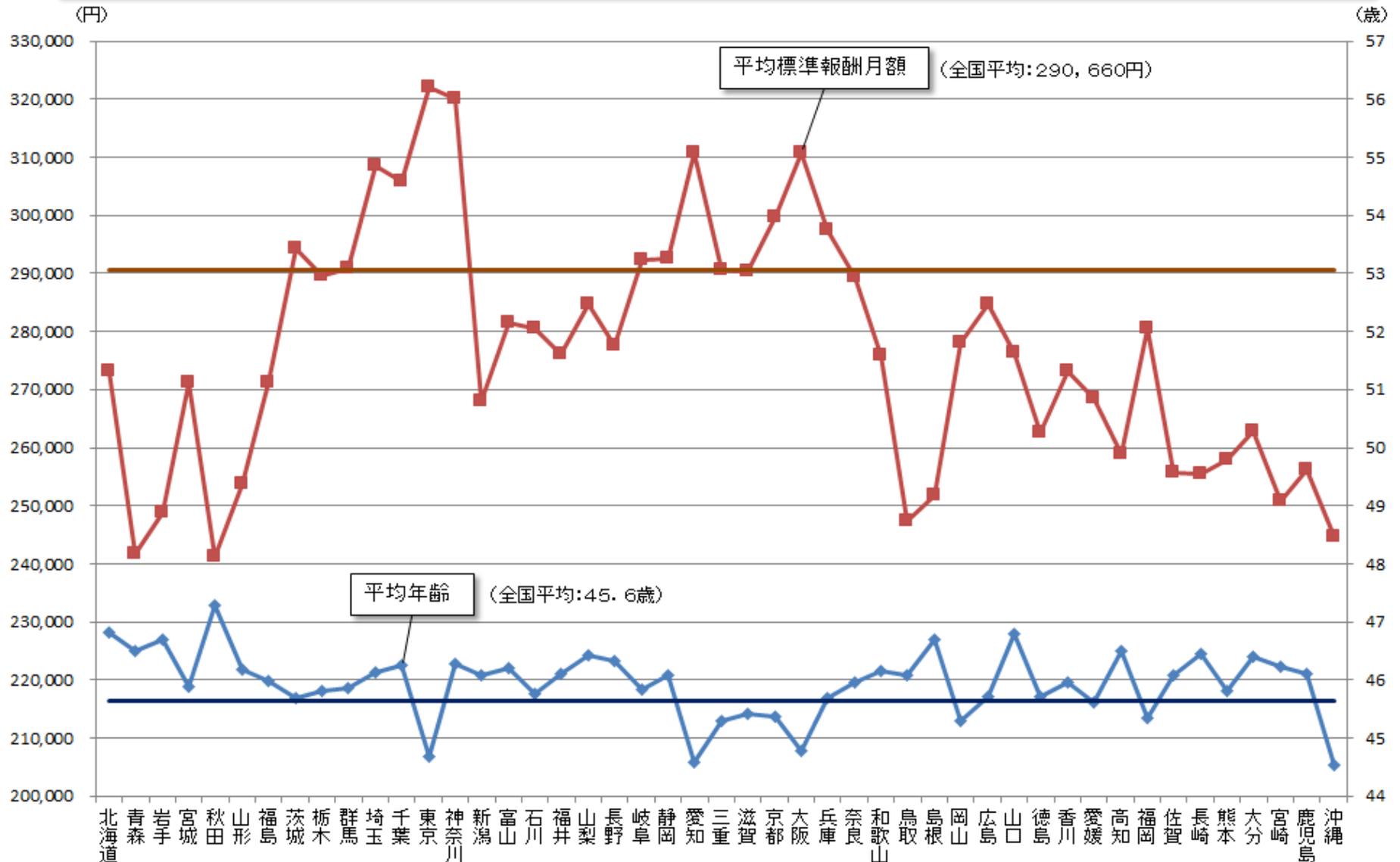
# 都道府県別協会けんぽ被保険者等の状況



注:協会けんぽの被保険者数、被扶養者数は平成30年度末時点、県人口は平成30年10月1日時点の数値である。

色付きの水平線は各指標の全国平均(都道府県別指標の県人口(扶養率は被保険者数)を重みとする加重平均と等しい)を示す。

# 都道府県別協会けんぽ被保険者の平均年齢・平均標準報酬月額



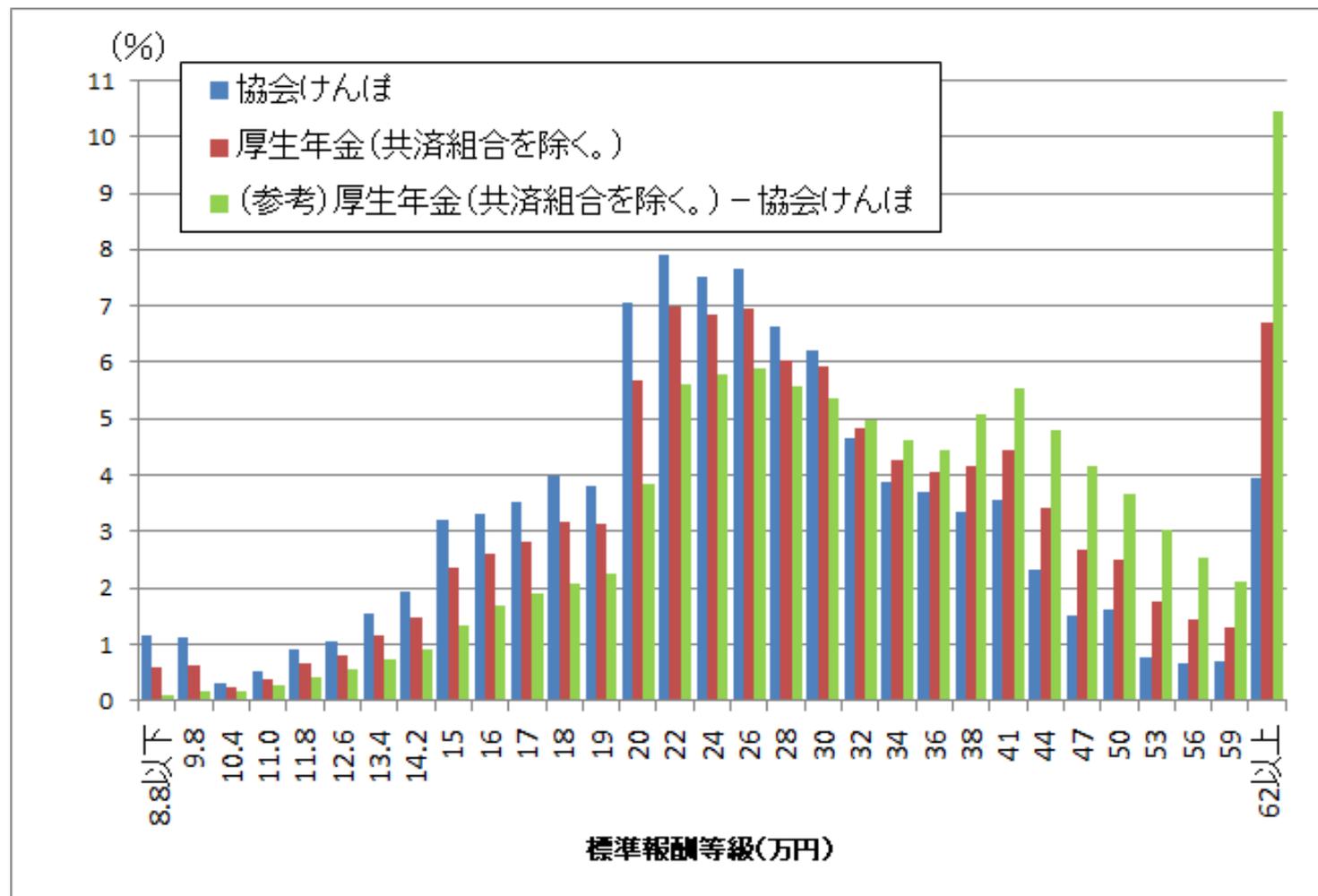
注:平成30年度末時点における協会けんぽ被保険者の平均である。

色付きの水平線は全国平均(都道府県別平均の被保険者数を重みとする加重平均と等しい)を示す。

# (参考)協会けんぽ被保険者と厚生年金被保険者との比較①

◆ 協会けんぽ被保険者と、組合健保被保険者を含んだ厚生年金(共済組合を除く。)の被保険者との比較をする。

図1 標準報酬等級別被保険者数の分布の比較



注:平成31年3月末時点の数値である。

厚生年金には、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団に係る適用のデータは含まない。  
 「(参考)厚生年金(共済組合を除く。)-協会けんぽ」には、70歳以上及び任意継続被保険者は含まない。

# (参考)協会けんぽ被保険者と厚生年金被保険者との比較②

図2 事業所規模別被保険者数の分布の比較

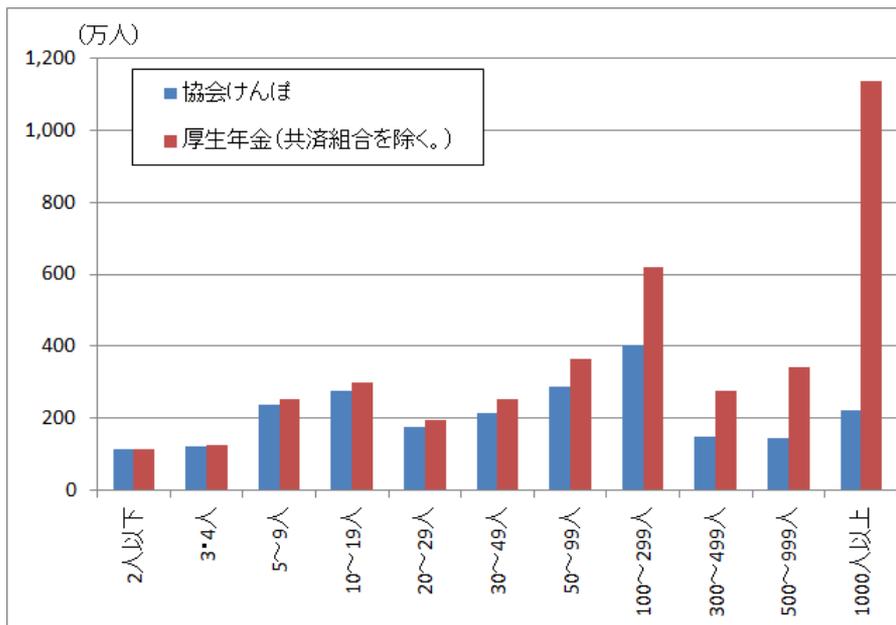


図3 事業所産業別被保険者数の分布の比較

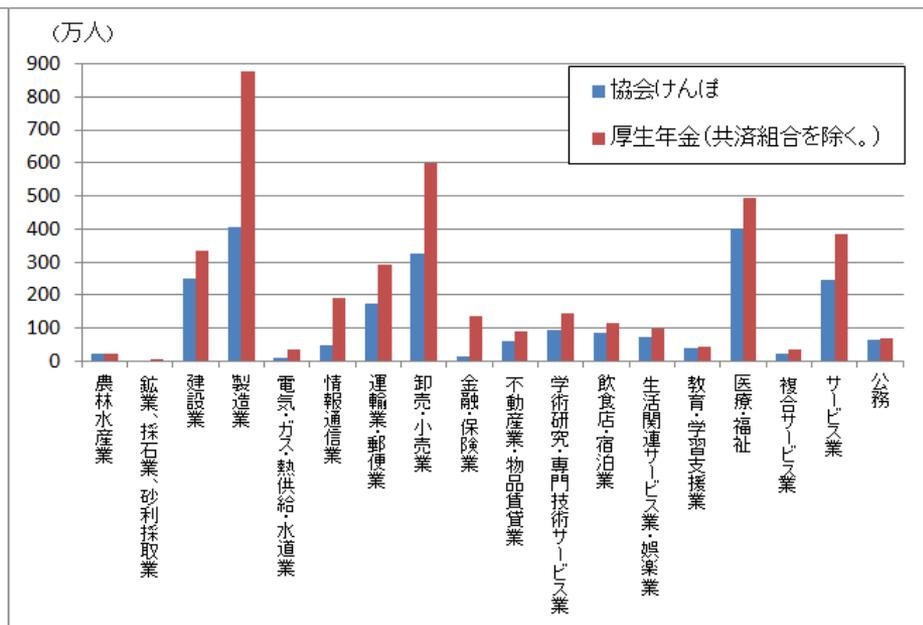


表1 平均年齢の比較

	被保険者の平均年齢
協会けんぽ	45.4歳
厚生年金 (共済組合を除く。)	43.6歳

表2 平均標準報酬月額額の比較

	被保険者の平均標準報酬月額
協会けんぽ	29.1万円
厚生年金 (共済組合を除く。)	31.3万円

表3 男女比の比較

	被保険者の性比 (男:女)
協会けんぽ	0.602:0.398
厚生年金 (共済組合を除く。)	0.620:0.380

注: 図2・3は協会けんぽについては平成31年3月末時点、厚生年金については平成30年9月1日時点の数値、表1は平成30年3月末時点の数値、表2・3は平成31年3月末時点の数値である。

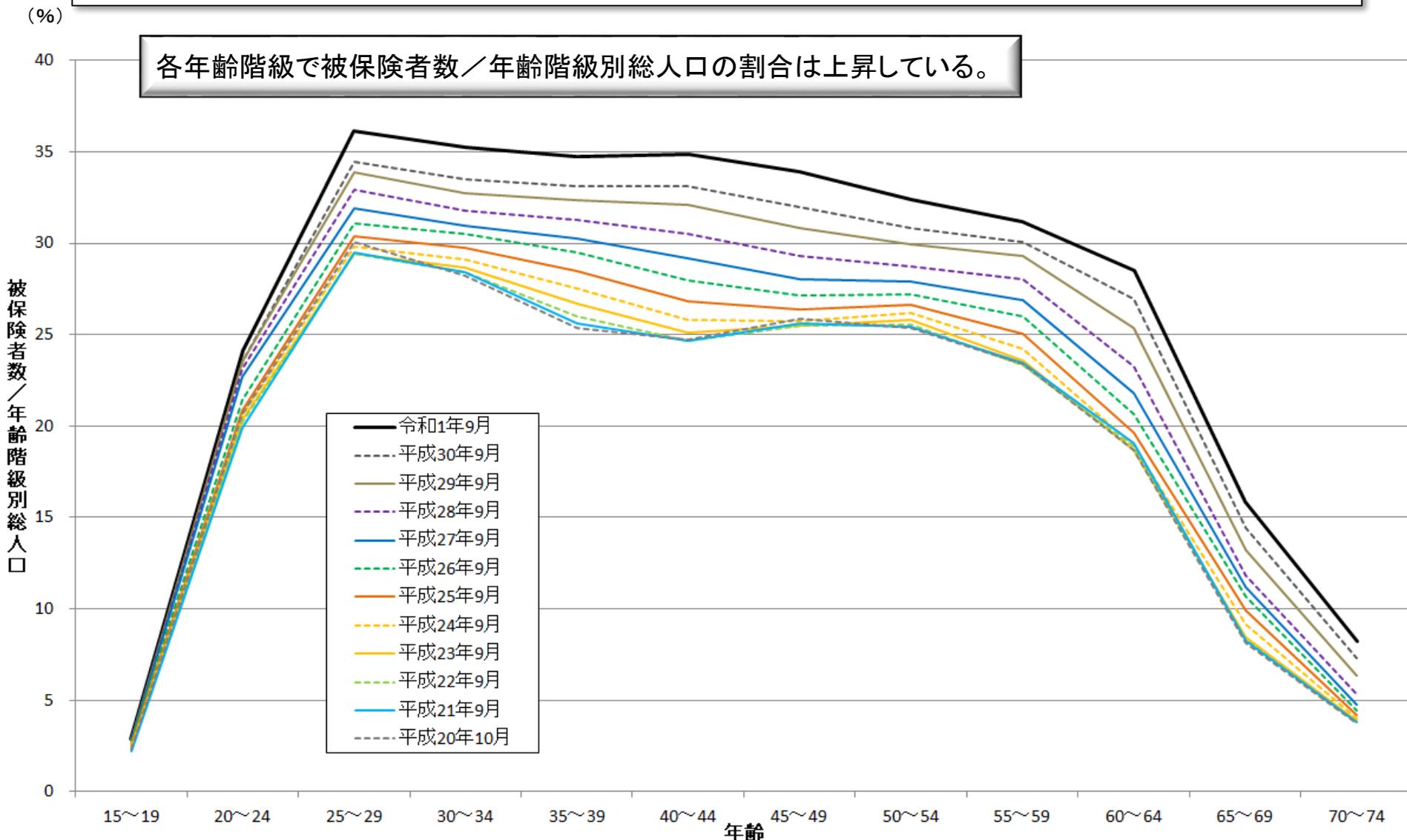
厚生年金には、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団に係る適用のデータは含まない。

## Ⅱ. 協会けんぽの年齢階級別加入者数割合の動向



# 年齢階級別にみた協会けんぽの被保険者数／年齢階級別総人口の推移

各年齢階級で被保険者数／年齢階級別総人口の割合は上昇している。

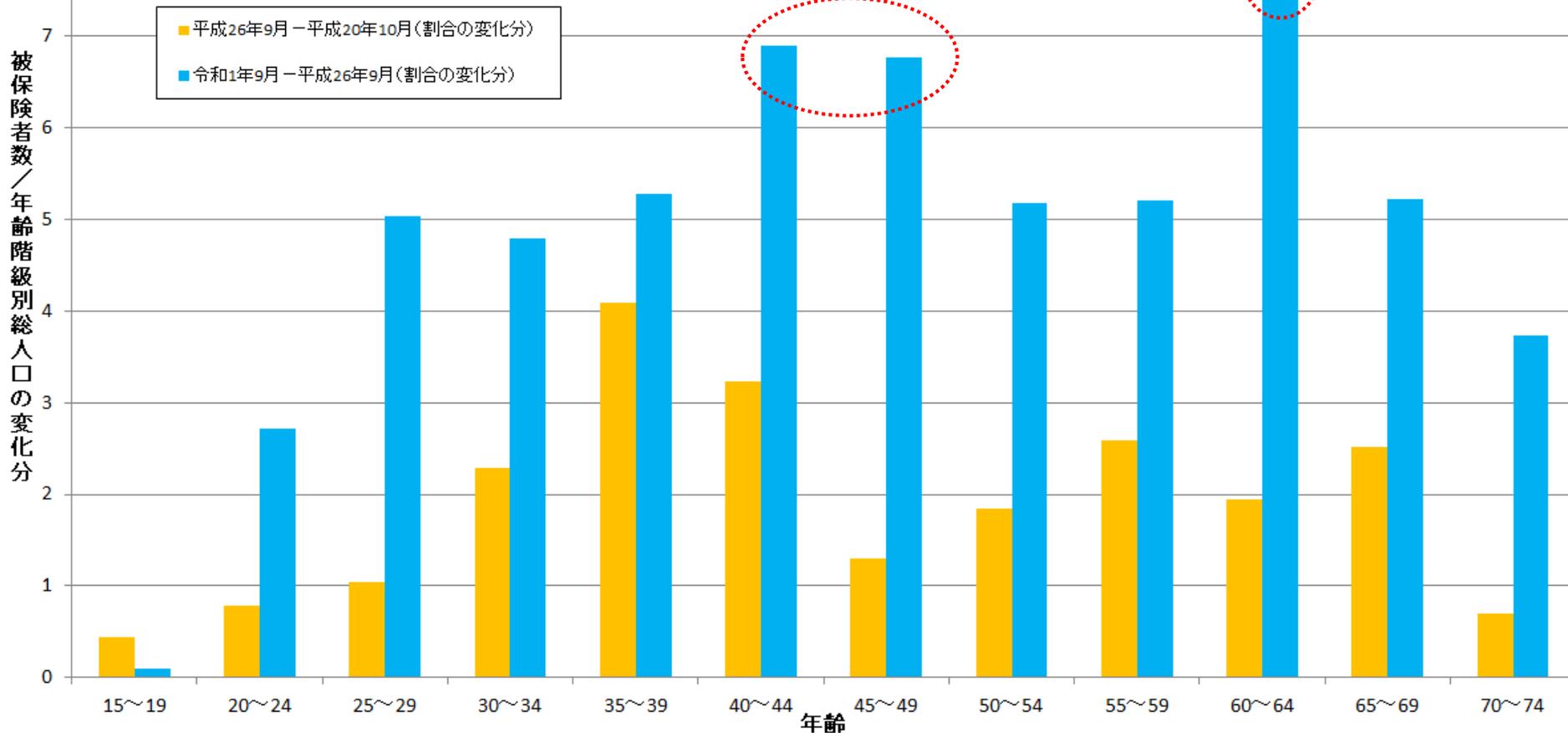


注：総人口は各年10月1日時点の数値である。

## 上の図の割合の変化

(%ポイント)

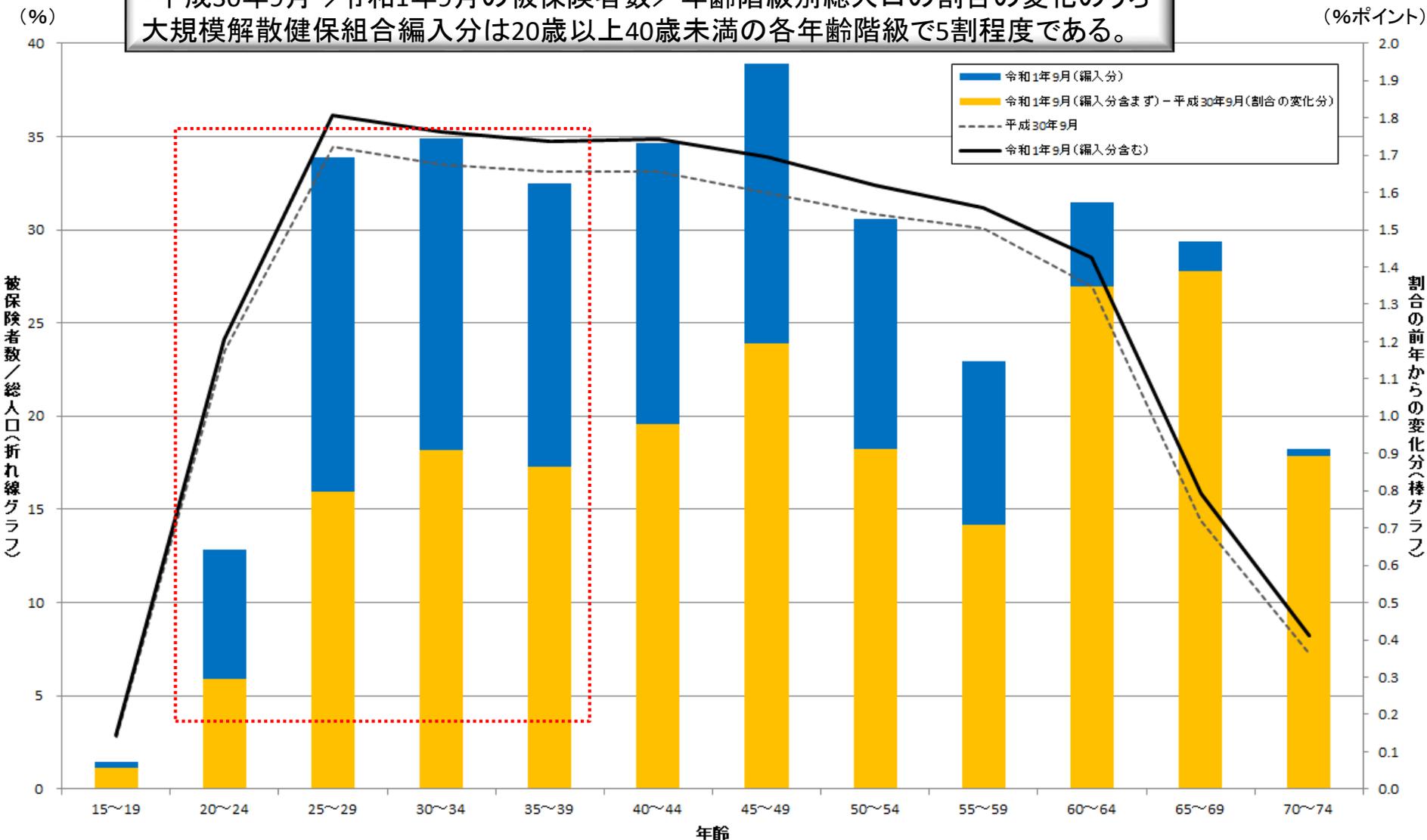
- ・近年、割合の上昇幅は大きくなっている。
- ・平成26年から令和1年にかけての上昇幅を年齢階級別にみると、40歳台及び60歳台前半が大きい。



注：総人口は各年10月1日時点の数値である。

# 平成31年4月の大規模解散健保組合編入の影響(被保険者)

・平成30年9月→令和1年9月の被保険者数／年齢階級別総人口の割合の変化のうち大規模解散健保組合編入分は20歳以上40歳未満の各年齢階級で5割程度である。

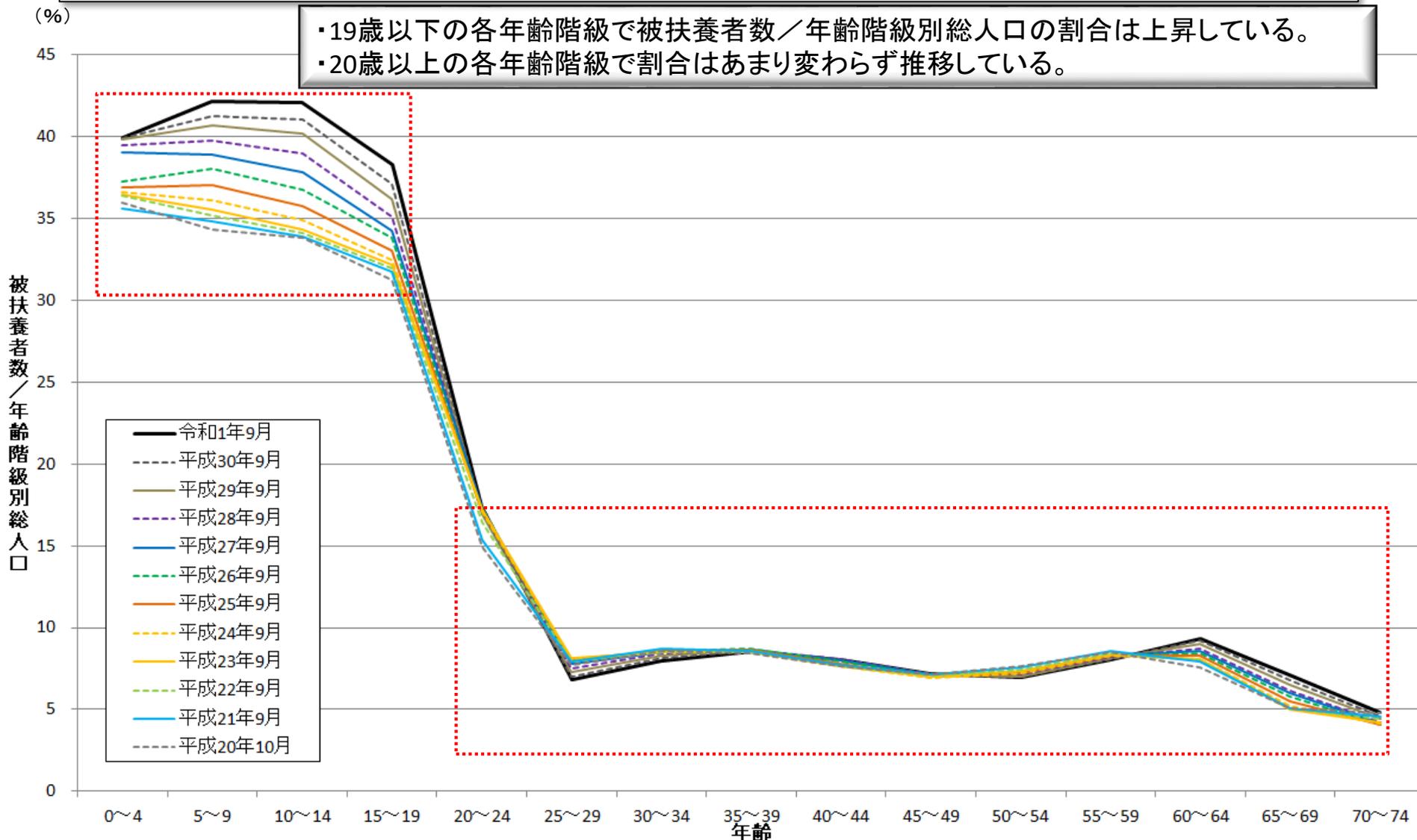


注: 総人口は各年10月1日時点の数値である。  
大規模解散健保組合は日生協健保組合及び人材派遣健保組合。



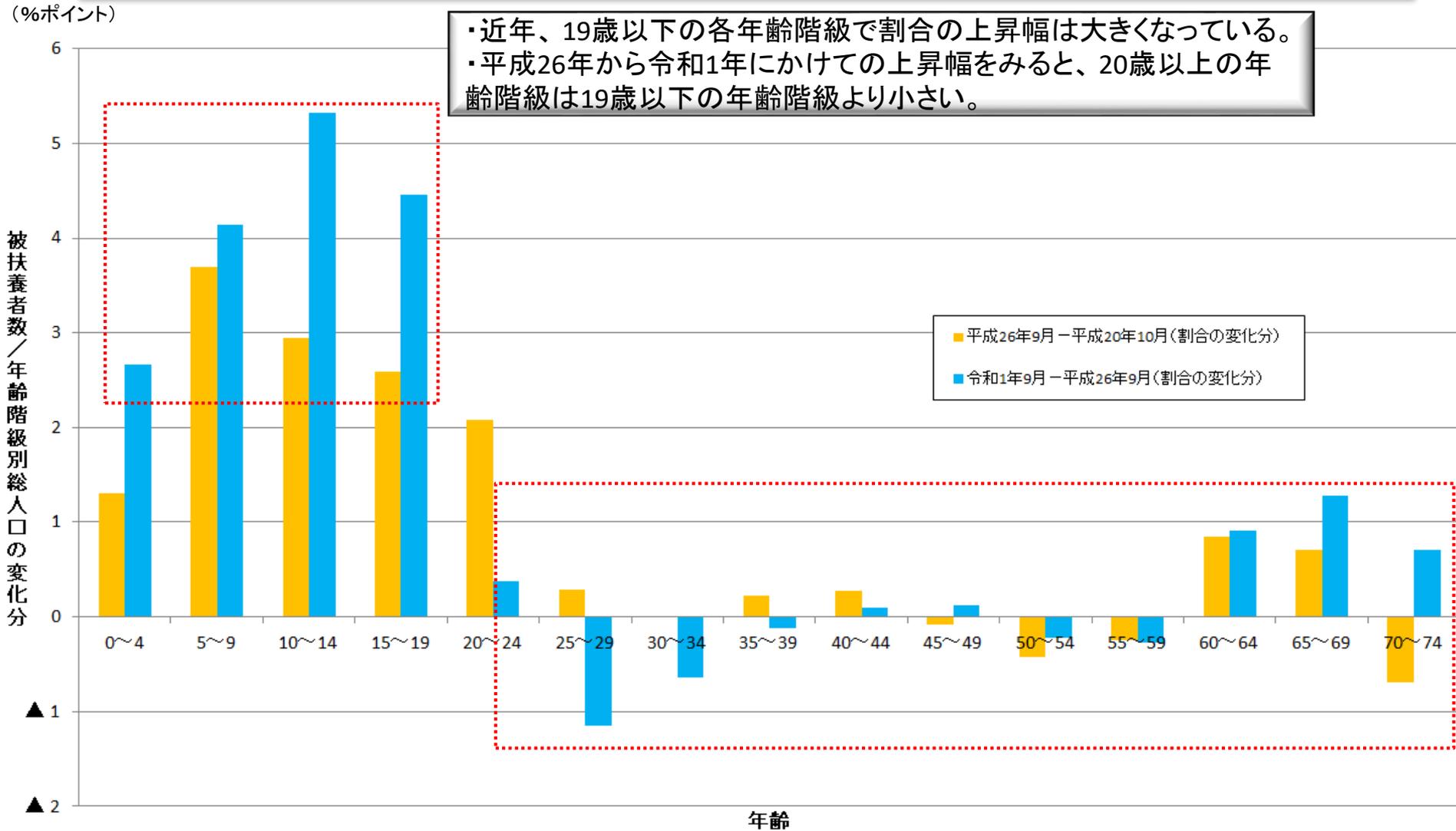
# 年齢階級別にみた協会けんぽの被扶養者数／年齢階級別総人口の推移

- ・19歳以下の各年齢階級で被扶養者数／年齢階級別総人口の割合は上昇している。
- ・20歳以上の各年齢階級で割合はあまり変わらず推移している。



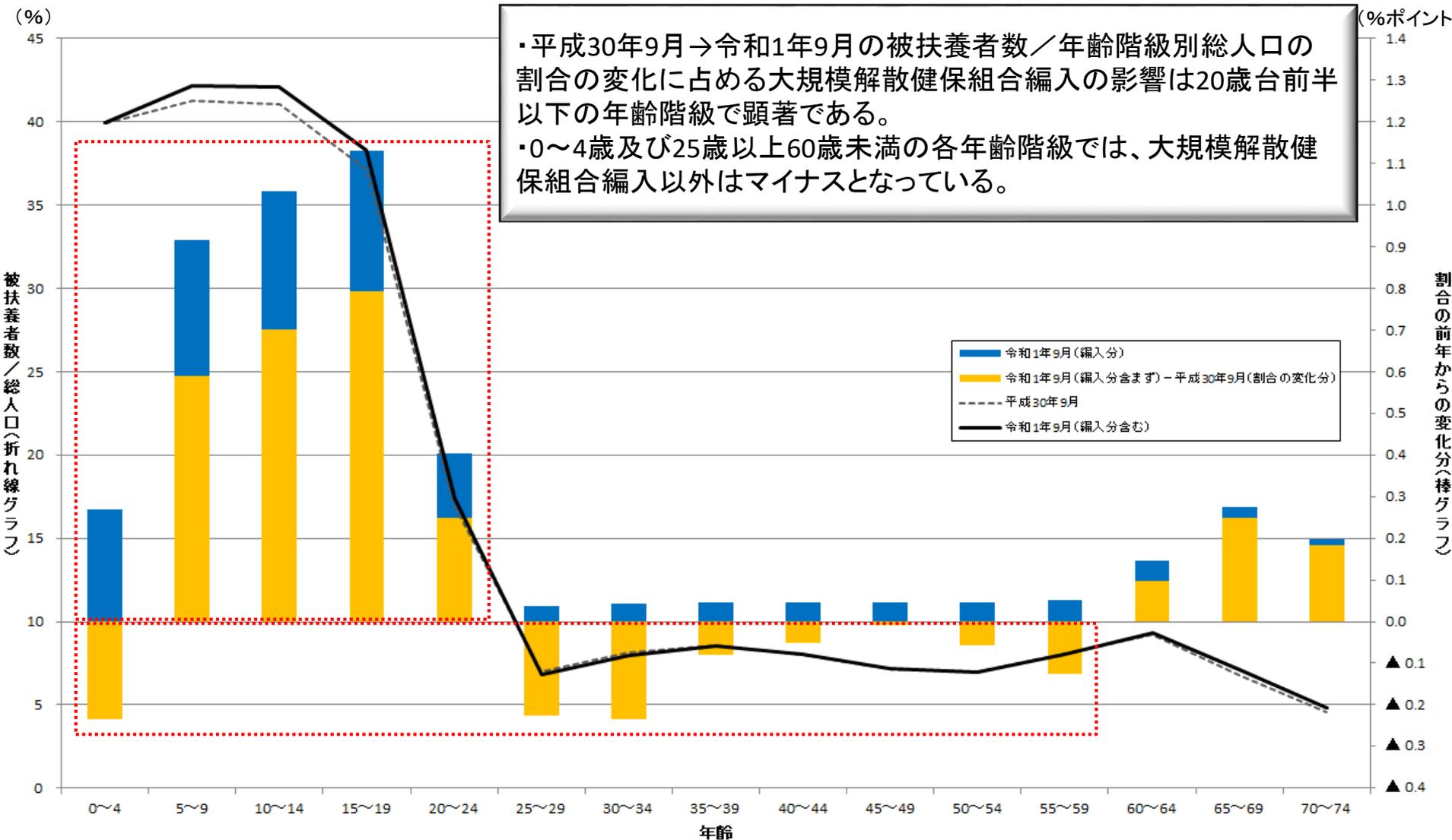
注：総人口は各年10月1日時点の数値である。

# 上の図の割合の変化



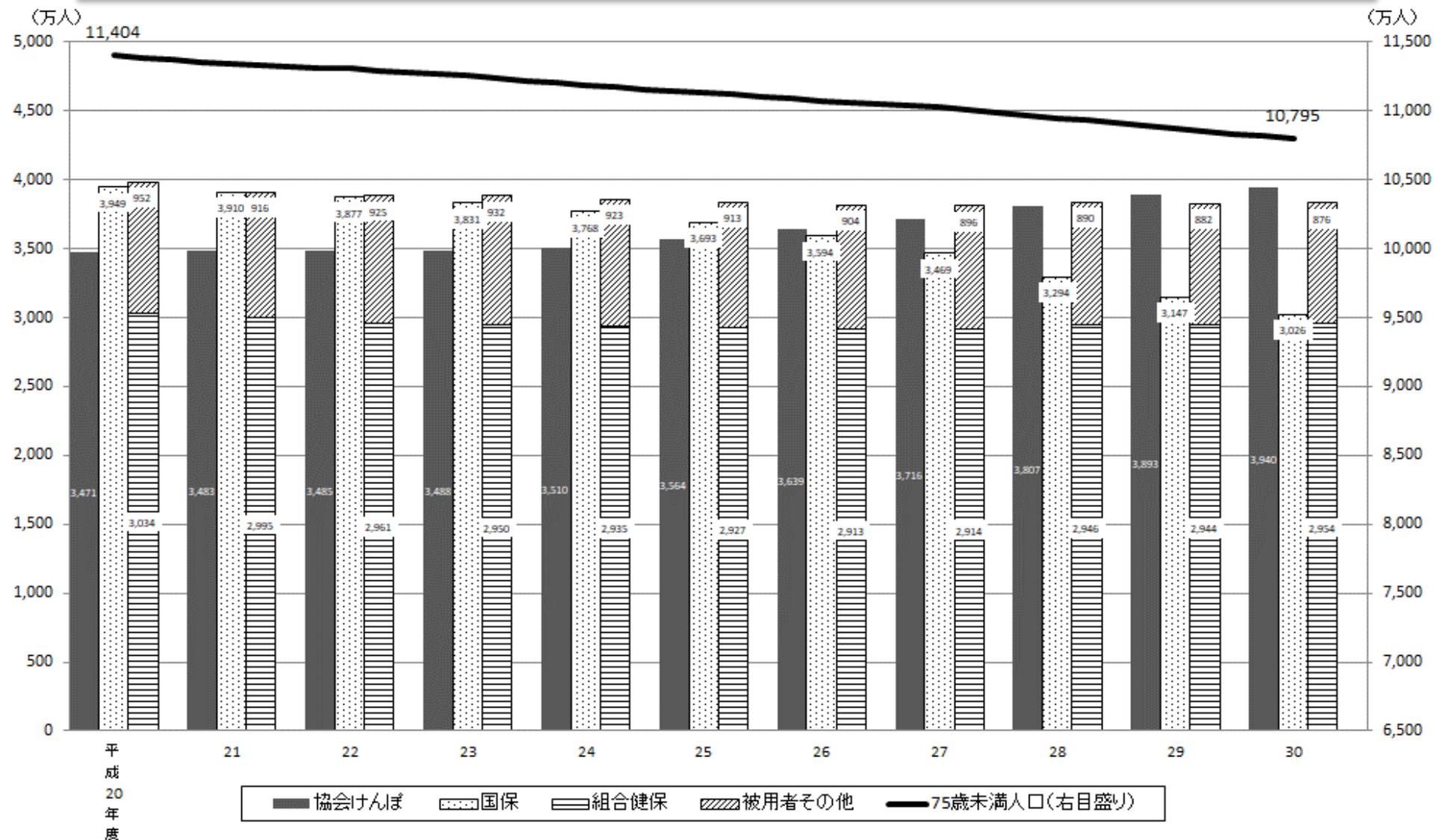
注：総人口は各年10月1日時点の数値である。

# 平成31年4月の大規模解散健保組合編入の影響(被扶養者)



注: 総人口は各年10月1日時点の数値である。  
 大規模解散健保組合は日生協健保組合及び人材派遣健保組合。

# (参考)医療保険制度別加入者数の推移



(注) 1. 協会けんぽ、国保及び被用者その他は年度末現在の加入者数、75歳未満人口は翌年度4月1日現在の人口(総務省統計局「人口推計」の総人口)を表す。  
2. その他の被用者は船員保険及び共済組合の合計である。ただし、共済組合は前年度末現在の数値を計上している。